

第 17 課

ヨハネの福音書 第17章

この課であなたが学ぶことは……

弟子のために祈られるイエス
あなたからいただいたすべての者
彼らを保って下さい。
彼らが一つになりますように
わたしといっしょにおらせて下さい。

弟子のために祈られるイエス

ヨハネの福音書17章を読んで下さい。

あなたからいただいたすべての者

ヨハネの福音書17：1～8をもう一度読んで下さい。

ヨハネの福音書17章は、イエスが捕えられる前に、弟子たちのために祈られた祈りの章です。教育と説教を終えられたイエスは、彼らに従う者に神を知らせ、彼らに永遠のいのちを与えられたのです。



その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神である
あなたと、あなたの遺わされたイエス・キリストを知ること
です。 ヨハネ17：3

ついにイエスは、この世の罪のために死ぬべきときがきました。
神からいただいたすべての者を、父なる神の前にゆだね、彼らが地
上に住んでいる日の間、この世の罪や悪に属することなく、また彼
からが世俗的な快樂、権力、名声におぼれることなく、神のために
生きることを願われました。



自習のために

- 1 ヨハネ17：3を暗誦して下さい。

彼らを保って下さい

ヨハネの福音書17：9～20をもう一度読んで下さい。

イエスは、神がこの世から選び、彼に与えて下さった弟子たちのために祈られました。彼らは聖人や、聖徒として生まれたのではなく、他の人と同様に罪の中に生まれました。しかし、彼らはその罪から離れ、イエス・キリストを信じて救われイエスに従って来たのです。

その夜、弟子たちのもとから離れて行かなければならないことを知っておられました。ですから、彼らの信仰が保たれ、守られるよう祈られたのです。弟子の一人であるユダはどこかへ消えて行きました。イエスはご自分が去った後、この弟子たちが誘惑に落ちて以前の生活に戻ってしまい、イエスの教えから離れてしまうこともご存知でした。

サタンは、私たちが神から引き離すことはできませんが、私たちが神に脊を向け、罪の生活に戻って行くよう誘惑してきます。あなたがキリストに従おうと決心した後に、サタンは必ずあなたを誘惑して信仰から脱落させようとするのです。しかし、20節に記されているように、イエスがあなたの信仰のなくならないように祈っていて下さることを忘れないで下さい。

したがって、ご自分によって神に近づく人々を、完全に救うことがおできになります。キリストはいつも生きていて、彼らのために、とりなしておられるからです。

ヘブル7：25

私たちが苦しみに合わないよう、私たちをこの世から引き離すことはなさいません。この世にあって私たちが果すべき働きがある



らです。神は、神の救いを伝えるために私たちを選び遣わされた
 からです。

17章においてイエスは、何回も神のまことのことばを従う者たち
 与えたと言われました。(8、14、17節)17節には、私たちがみこ
 ばによってきよめ別たれ、神のものになると言われました。

イエスはまた、神がご自分を遣わされたように、ご自分に従う者
 この世に遣わすと言われました。イエスは失われた者を捜し出す
 ために来られたので、私たちも失われた人々を見だし、救いに導
 なければなりません。私たちは教会で、学校で、文書で、ラジ
 ーで、テレビで、そして個人伝導などによって神のことばを伝えな

ければならないのです。まことの神の道を私たちの生活全体を通して、人々に証しするものでなければなりません。



自習のために

- 2 サタンはクリスチャンをどのように扱いますか。
 - 1) 一人にしてほっておく。
 - 2) 神に脊を向け、罪の生活に戻るよう誘惑する。
 - 3) 神から引き離そうとする。

- 3 私たちは世に対してどのように行動すべきでしょうか。
 - 1) 祈ってそのままにしている。
 - 2) この世の中で快樂を味わう。
 - 3) 神のことばを伝える。

- 4 イエスに従う者はどのように世に遣わされるべきですか。
 - 1) イエスが天に帰られたので牧者のない羊のように。
 - 2) 神がイエスを遣わされたように、失われた者を見いだして救いに導く。
 - 3) 教会員として、人々を教会に登録させる。

彼らが一つとなりますように

ヨハネの福音書17：20～23をもう一度読んで下さい。

イエスは、弟子たちのためだけではなく、ご自分を信じるすべての者のために祈られました。その中にはあなたもいます。イエスに従う者がみな一つとなること、それは従う者が協力し、一致することであり、クスチャンが互いに分かれて対立することのないために祈られたのです。

多くの教会、教派がありますが、もし教会員すべてがキリストを第一とすれば、教会は平和となることでしょう。ある人々は、教会は一つとなるべきであると言いますが、いろいろな教会が、それぞれの教理を主張している間は、決して実現されないでしょう。

私たちは、イエスの教えのすべてを信じていない教会には行くことはできません。イエスが神の御子であり、処女マリヤより生まれ、彼の死による以外に、私たちが罪から救いいただける方法のないことを信じています。すべての教会が一つとなるとするならば、この重大の真理に基づいていなければなりません。

ふたりの者は、仲がよくないのに、いっしょに歩くだろうか。
アモス3：3

イエスは、私たちがキリストと父なる神にあって一つとなるよう祈られました。キリストにあるということが、クリスチャンの一致となる土台なのです。もしあなたがクリスチャンの交わりや、霊的な助けを必要とされるなら、キリストの臨在される教会、すなわち聖書を信じ、教え、それに従おうとする教会に参加して下さい。



自習のために

- 5** イエスはだれのために祈られましたか。
- 1) 12弟子のために。
 - 2) 教会に属している教会員全体のために。
 - 3) 昔も今も、イエスを信じる者のために。
- 6** イエスがあなたのために祈っておられることを喜んで
いますか。イエスの祈りに感謝して下さい。
- 7** イエスに従う者が一つになるように祈られたとき、ク
リスマン全員が同じ教会に属することを意味しまし
たか。
- 1) はい。いろいろな教会があるべきではありません。
 - 2) いいえ。クリスマンは教会に属してはいけません。
 - 3) いいえ。ある教会はイエスの教えを信じていないか
らです。
- 8** クリスマンの間に、一致のあるよう祈って下さい。

わたしといっしょしにおらせて下さい。

ヨハネの福音書17：24～26をもう一度読んで下さい。

イエスをご自分に従う者と共にいることを願いながら、祈りを終

えられました。いつの日か、私たちは彼と共にいることとなります。聖書の最後の書卷であるヨハネの黙示録には、救われた者がみな神の御座の前に立ち、ほふれた神の小羊、イエスに賛美を献げることが記されています。

そのときには救われた者だけをイエスは連れて行かれ、イエスを拒む者はそばにはおることはできないのです。私たちはイエスと共に永遠におらせていただきたいものです。

主は、号令と、御使いのかしらの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます。それからキリストにある死者が、まず初めによみがえり、次に生き残っている私たちが、たちまち彼らと一っしょに雲の中に一挙に引き上げられ、空中で主と会うのです。このようにして私たちはいつまでも主とともにいることとなります。こういうわけですから、このことばをもって互いに慰め合いなさい。

I テサロニケ16：18



自習のために

- 9 イエスはどのように祈りを終えられましたか。
 - 1) イエスをご自分に従う者と共にいることを願いながら終えられた。
 - 2) 人々が死後に救いのチャンスを与えるかもしれないと言って終えられた。
 - 3) この世はあなたを知っていると言って終えられた。

10 もし今日あなたが召されたら、あなたは主と共におりますか。

- 1) 確信がありません。
- 2) いいえ、まだ救われていません。
- 3) はい、イエスを救い主として受け入れました。

もしここであなたが、3) を○印で囲めないのなら、イエス・キリストがあなたの罪を清め、救って下さるよう祈って下さい。そうすればあなたは主と共にいることができます。



正 解

- 5 3) 昔も今も、イエスを信じる者のために。
- 2 2) 神に脊を向け、罪の生活に戻るよう誘惑する。
- 7 3) いいえ、ある教会はイエスの教えを信じていないからです。
- 3 3) 神のことばを伝える。
- 9 1) イエスはご自分に従う者と共にいることを願いながら終えられた。
- 4 2) 神がイエスを遣わされたように、失われた者を見いだして救いに導く。

